

小規模事業者のポストコロナへの取り組みを支援する!!

「小規模事業者持続化補助金〈低感染リスク型ビジネス枠〉」公募中!



本補助金は、持続的な経営に向けた経営計画に基づく、小規模事業者の感染拡大防止のための対人接触機会の減少と、事業継続を両立させるポストコロナを踏まえた新たなビジネスやサービス、生産プロセスの導入等に関する取り組みを支援するため、原則100万円を上限にした補助金です。



- ◆飲食業の事業者が、大部屋を個室にするための間仕切りの設置を行い、予約制とするシステムを導入。
- ◆旅館業が宿泊者のみに提供していた料理をテイクアウト可能にするための商品開発に係る費用。

募 集 期 間

- 補助金申請システム(名称:Jグランツ)、電子申請のみでの受付です。
- 本補助金の申請には「GビズIDプライムアカウント」の取得が必要です。

○ **第5回受付締切：令和4年1月12日(水)**

○ 第6回受付締切：令和4年3月9日(水)

★補助対象者

- 常時使用する従業員の数
- 商業、サービス業5人以下
(宿泊・娯楽業は20人以下)
 - 製造業、その他 20人以下

★補助率 / 補助額

- 補助率 補助対象経費の3/4
- 補助上限額 100万円
(例：134万円以上補助対象経費の場合は最大100万円補助)



★その他

●計画の作成や販路開拓等の実施の際、商工会議所の指導や助言を受けられます。

持続化補助金 低感染リスク型

<持続化補助金低感染リスク型コールセンター>

03-6731-9325(受付時間▶9:30~17:30、土日祝日除く)

「小規模事業者持続化補助金〈一般型〉」の第7回受付締切は
令和4年2月4日(金)となります。

■ 問合せ 経営支援課 ■

アクサ生命は商工会議所と協力して健康経営を推進しています。



～さらなる企業の発展のために～

アクサ生命

健康経営に取り組みませんか?

健康経営は、アクサ生命がサポートします!

健康経営優良法人認定の
申請までサポート

お問合せ先

アクサ生命保険株式会社

日立営業所 ☎ 0294-21-5387

※「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

AXA-A2-2004-0144/847 2020.04.17

Random thoughts relay

リレー随想

No.253

『相互理解』

株式会社K&K

加藤 仁 郎



れたときは自分の傲慢さに嫌気がさしました。私は彼らと共にお店創りをしておらず、独りよがりな仕事をしていたのは自分だったのだと。

そこから私はカンボジアの習慣や生活、考え方を学び、彼らと話し合いながらお店のルール作りをしました。それからの彼らは沢山の教育に対応し、どんどん成長していくようになりました。私はこの経験を活かして、彼らに日本での教育や就労の橋渡しがビジネスとしてできないものかと考えました。その時日本語学校の存在を知り、これからはこの仕事で日本と発展途上国の橋渡しをしようかと決意しました。コロナ禍で留学生は減って大変ですがとてもやりがいを感じています。これからは多様性の時代です。少しでも社会貢献できるように努めていきたいと思っています。

私は日立市鹿島町で日本語学校を経営しております。元々は飲食店を数店舗経営しておりました。そんな私がなぜ日本語学校を経営しようと考えたか経緯をお話しようと思います。今から10年程前に海外に日本の居酒屋を出店しようと考え、東南アジア諸国をリサーチしようとして歩き回っており、とりわけ発展途上国であるミャンマー・カンボジア・ネパールなどに興味を持っておりました。しかし海外出店には多額の経費が掛かることから出店までに一歩踏み切れずにいました。

そんな時に、知人からカンボジアの首都プノンペンに日本食レストランを出店するから一緒にやらないかとお誘いを受けました。しかし、私も今後アジア諸国に出店し多店舗展開を考えていたため悩みました。私が出した答えは、コンサルティングとして参加することでした。知人は飲食ノウハウがなく私のお店の経験を欲しがっており、私はアジア諸国での出店経験を踏まえたうえ、アジア諸国で多店舗展開にチャレンジしたい思いがあったので、コンサルティングでの参加は互にとつてベストな選択でした。こうして私は約2年間に渡るプノンペンでの生活をスタートすることになりました。

そこで私は大きな壁に当たることになりました。それは、カンボジア人への日本式飲食店の教育でした。最初に私が驚愕したのは衛生面での認識の差で、とても不安になったことを覚えています。例えば厨房で休憩するとき彼らは床に座って休みます。料理のオーダーが入ると手も洗わずに調理をしようとしていました。また、サービスに関してもお客さんがいないときに客席に座ってスマートフォンを見ていたので、仕事中は座らないように指導をしたところ「お客が居ないのだから座ってなぜいけないのか？」と私に言い返してききました。私は、お客様がいないときにテーブルを拭いたり調味料入れを拭いたりちよっとした空き時間でもできる掃除をするように指導すると「その掃除をする時給にプラスしてくれるのか」と言われたときはとてもビックリしたのをよく覚えていています。そんな日本と

のギャップの中での社員教育で私は精神的にとっても疲れ、いつもイライラしカンボジア人スタッフに冷たく怒るようになっておりました。そうなるかとカンボジア人スタッフは私の顔色だけを見るようになり、お店の雰囲気がとてもギスギスした感じになり、おおよそお客様に対して、まともなサービスには程遠いものになっていました。

そんな時に私の通訳であるカンボジア人のサロムがこう話し掛けてきました。「加藤さんはどうして私たちに日本人になることを求めるのですか？ 私たちはカンボジア人で日本人と生活や習慣も考え方も違います。我々カンボジア人の事も少し理解し認めて頂けませんか？」と。サロムに言わ

株式会社K&K

日立さくら日本語学校

日立市鹿島町1-17-16

TEL 0294(22)1201



キラリ☆会員探訪 第156回

『和風モダンな雰囲気と四季折々の日本料理』

常陸多賀駅から徒歩数分。千石商店会近くに『お食事処 白山』はあります。昭和50年、現在の代表白土亮さん(50歳)の父・仙三郎さんが現在の場所に旅館業とともに創業しました。現在は鮮魚が人気の日本料理店です。ランチタイムの日替わり御膳をはじめ、夜の部には彩鮮やかな御膳と、旬を意識した自慢の一品料理がならびます。カウンターにテーブル席(20席)、掘りこたつ式のお座敷(20席)、個室(10席)と様々なシーンに対応。美味しい料理の提供で『楽しい』『うれしい』も味わえる店です。白土さんは

合同会社 白山

代表社員 白土 亮さん

日立市千石町1-15-16
TEL 0294-36-1942
<https://www.hakuzan-taga.com/index.html>
■営業時間 / 11:30~13:30
17:00~22:00
■休日 / 日曜定休
■P 12台

専門学校卒業後、都内の日本料理店で8年間の板前修行をしました。家業に入ってから調理場に立ち、女将と7名の従業員とともにお客様を迎えています。

お客様、地域、取引業者、同業者に恩返ししたい

2017年に店舗はリニューアル。和モダンの落ち着いた雰囲気の店です。

先ごろまでの緊急事態宣言下でも、心配してくれるお客様や、苦境真っ只中にある取引業者など、たくさんの方が支えてくれ、たくさんの方が暖かな手が差し伸べられました。



た。「その恩に報いるためには、店を長く続けていくことだ」と思い、日々感謝を忘れず仕事をしています」と、地元愛と人のつながりを大切に、商いを続ける姿を見せてくれました。



未来予想図

和の趣を大切に空間で、旬の食材、地元産の海の幸、山の幸を使用した料理を提供しています。10年後も20年後もこの場所で、全てのお客様が和んでいただけるよう、感謝を含め誠心誠意お迎えたいと思っています。頑張ります!

ひとこと日立自慢

市内ラグビーチーム
Sun Nexus
(サンネクサス)

商工会議所さんへ

コロナが収まったら、またドリンクラリーのような街を盛り上げるイベントの企画をお願いしたいです。

商工会議所より

以前のように出来ませんが、コロナ禍なりのイベントを企画したいと思います。その際は是非ご参加をお願い致します。

かぎしよ☆往復書簡

会議所インフォメーション

TEL 22-0128 FAX 22-0120

会員増強運動

実施中!!

お知り合いを
ご紹介ください

会員の皆様へ

お取引先やお知り合いの方で、経営にお悩みの方がいらっしゃいましたら、ぜひ商工会議所をご紹介ください！ 下記の方法またはお電話でも承ります。

インターネット

▶ ホームページ仮入会申込フォームよりご送信ください

http://www.hitachicci.or.jp/about/admission_form/index.html



令和4年 商工会議所 カレンダーができました



県内8会議所共通の令和4年商工会議所カレンダーができました。(B2サイズ) ご希望の方は2階事務所までお越しください。

◆ 問合せ 経営支援課

役員・議員紹介コーナー

『素顔』 第116回

現在当所には商工会議所の運営について意思決定を行う“議員”の方々があります。議員の皆さんには地域における商工業の振興と地域社会の進展にご尽力いただく重要な役割を果たして頂いています。このコーナーではその“議員”の皆さんにスポットをあて、その素顔にせまっています。

有限会社 鵜の島温泉旅館 代表取締役 原田 実能 氏(観光環衛業部会)

ある日、原田実能氏(62歳)が角記念市民ギャラリーを訪れると、偶然にも洋画家・角浩氏の父・角弥太郎氏の肖像画を見つけ、桜を植えた男として尊敬する弥太郎氏と自分が同郷であることを知り、縁を強く感じました。

原田氏は角氏と同じ広島県府中市の出身。幼少期は負けず嫌いでチャンバラ好き。その後、柔道、水泳、器械体操などにおいても負けず嫌いを発揮。中学からは音楽に魅せられ名古屋の音楽大学に進学。卒業後上京し3年間作曲家の内弟子生活を経験。しかし、挫折を味わい辞した後は放浪の末、出会いがあり画商として働きました。

平成2年バブル期で仕事が順調だった31歳のとき、妻の母でもある鵜の島温泉旅館の女将が倒れたため、急遽後継を継ぐ決心を固め日立市に来ました。その時大雄院通り越しに見た大煙突のフォルムの美しさに、ものづくりのまちの風を強く感じました。

平成29年、映画「ある町の高い煙突」の制作と共に、市民有志で応援する会を立ちあげ、原田氏はその事務局長を務めました。活動をする中で、100年前に日立鉱山の庶務課長だった角弥太郎氏らの会社側と、被害住民、地域が立場の違いを乗り越え協力し、煙害問題を克服していった史実に改めて感動したそうです。

現在、応援する会の活動は、紙芝居制作を機に「大煙突とさくら100年プロジェクト」に発展し、100年先の未来の子どもたちにこの史実を伝える活動を展開しています。

「今で言うSDGs。大煙突とさくらの史実は対話を土台に“人と自然と産業の共生”を実現した、日本の最初の成功例だと思っています。観光環衛業部会でも、まちづくりの為のしっかりと話し合いを重ね行動していければと思っています」と、議員としての抱負も熱く語っていただきました。



日立市からのお知らせ



日立市では 奨学金の返還金を **最大全額補助** します!

茨城県日立市では、奨学金を利用して大学等を卒業後、市内に定住するなどの要件を満たす方に、最大で奨学金返還金の全額を補助する制度があります。

補助の対象となる 奨学金

- ① 日立市奨学金
- ② 日本学生支援機構貸与奨学金(第一種)
- ③ 茨城県奨学資金



奨学金返還支援補助制度(2つの制度をあわせて、最大全額補助!)

① 奨学生ふるさと定住促進補助制度

補助要件

- ① 日立市に居住(住民登録)する
- ② 奨学金返還金及び市税の滞納がない
- ③ 奨学金の貸与開始時に40歳未満

② 奨学生医療・介護・福祉職就業支援補助制度

補助要件

- ① ①の補助制度の要件を満たす
- ② 医療・介護・福祉職の国家資格を活かし、市内の事業所で働く

補助内容 毎年奨学金返還金の最大**50%**(返還開始から最大10年間)

補助金額 下記のうち、いずれか低い額を補助金額(年額)とします。

- ① 補助対象期間に返還した額の50%に相当する額
- ② 借入金額の5%に相当する額

申請時期 令和4年1月 ※申請方法等は、令和3年12月頃に、日立市ホームページ(QRコード参照)に掲載予定です。



① ふるさと定住促進補助制度

日立市教育委員会総務課
 電話 0294-22-3111(内線 673)
 E-mail:kyoiku-somu@city.hitachi.lg.jp

問合せ先

② 医療・介護・福祉職就業支援補助制度

日立市保健福祉部地域医療対策課
 電話 0294-23-6766
 E-mail: iryou@city.hitachi.lg.jp

茨城労働局からのお知らせ

新型コロナウイルス感染症による 小学校休業等対応支援金を再開しました!



厚

生労働省では、新型コロナウイルス感染症の影響による小学校等の臨時休業等により仕事を休まざるをえない労働者に対して、有給の休暇

を取得させた事業主を対象とした「新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応支援金」(以下、小学校助成金)を、令和3年9月30日から再開いたしました。

また、小学校助成金の再開に合わせ「小学校休業等対応助成金に関する特別相談窓口」を、労働局に開設し、労働者の方からの「企業にこの助成金を利用してもらいたい」等のご相談に応じて、事業主へ小学校助成金の活用の働きかけを行っています。

問合せ先

小学校助成金：コールセンター 電話 0120-60-3999

新型コロナ 休暇支援

特別相談窓口：茨城労働局 雇用環境・均等室 電話029-277-8295



「働き方改革から仕事革新へ」

ここ数年、働き方改革への社会的要請が高まり、個々の事情に合った柔軟な働き方を可能にする制度や仕組みを導入した会社も増えてきました。しかし、日々の仕事の仕方が変わらない中で、そうした制度を活用できる人は限られ、なかなかうまくいかないという声も大きかったと思います。

ところがコロナをきっかけに、リモートワークや在宅勤務、時差出勤や出社制限など、個人の裁量に任せた働き方が一気に導入され、意図しないスピードで働き方改革への動きが加速しました。

ただここで確認してもらいたいのは、働き方が変わったことで、人がイキイキし、仕事への思いが持てるようになり、それが組織全体にも良い影響を与える状況になっているのかということ。単に孤立する働き方が増え、互いの仕事への姿勢や思いも見えなくなってしまうのは、組織全体の仕事への活力は出てきません。

仕事の仕方を再構築するという仕事革新への取り組みが重要です。具体的には以下の3つの取り組みを考えてみてください。

最初の取り組みは、互いの仕事、仕事への思いを重ね合わせるというものです。これまでどんな仕事をやってきたのか。その中で、この仕事の大変さやコッソ、押さえどころとは何だと思ってきたか。この仕事を通じて得た小さな喜びとは何か。決して前向きに働いてきたわけではない人も、ちょっとした瞬間を重ねてみると、そこに互いの苦勞も頑張りも見えてきます。そんな仕事への向き合いをみんなで行ってみたい。

次に、顧客や社会の目線で自分たちの仕事の価値を問い直してみる。顧客の顧客、顧客の先にある社会のニーズとは何だろう。自分たちを選んでもらっている理由はどこにあるのだろう。顧客や社会が求めているものが変わってきていないだろうか。私たちはその変化にどう対応していくだろうか。そんな対話を通じて、自分たちが

追求し続ける本当の価値が何かを見いだし、やり続けるべき仕事、止めても良い仕事、新しく生み出したい仕事を洗い出してみる。

その上で最後に、そんなふうな仕事への喜びや悩みを共有しながら、絶えず顧客や社会のために何ができるか、もっと良い方法がないかを一緒に考え、仕事の仕方を自分たちで変えていく新しい仕事のプロセスをつくってみる。互いの仕事の状況をシェアし、互いの小さな課題や思いを持ち寄り、対話しながら、解決していく仕事の進め方、プロセスを一緒に考えてみます。

働き方も貢献の仕方も多様になっていく時代だからこそ、みんなが追求すべきものを共有し、困ったことは一緒に考え、応援し合える仕事の仕方が重要になっていきます。バラバラに見えても、一緒に働いているという実感が持てる。そんな仕事の仕方をみんなで行ってほしいと思います。

代表取締役 高橋 克徳

言葉の力 「光影」

光と影。
光の裏には、それを支えている影の存在がある。
縁の下の力持ちに日頃から感謝を持てるようにしたい。

書道家 武田 双雲



貴方の喜ぶ顔が見たいから
季節にあわせて様々な癒しの空間を演出します

I send a wonderful flower to you

花 福 ● 日立市鹿島町1-15-6 (6国沿)
● TEL (21) 5055
● FAX (21) 5054・(21) 5076

花 菱 ● 平和通り常陽銀行前
● TEL (22) 0003

はなびより
花日和 ● 日立駅前口一タリ
● TEL (21) 8707

